

ひょうごの美味し風土拡大協議会

令和元年度輸出部会事業実績

1 香港における県産品輸出促進のためのプロモーション

県産農林水産物・加工食品の輸出に初めて取り組む事業者にとっても、関税や輸出規制、輸送距離等の面から比較的取り組みやすく、日本の産品に対する購買力が高い香港で毎年開催されているアジア地域最大規模の食品展示商談会「香港フード・エキスポ2019」に出展する事業者を支援。

(1) 香港フード・エキスポ2019 出展概要

- ア 会 期：令和元年8月15日（木）～17日（土）
イ 場 所：灣仔(ワンチャイ)／香港コンベンション
&エキシビションセンター
ウ 主 催 者：香港貿易発展局
エ 今年度実績：



来場者でにぎわう出展者ブース

- (ア) 出展者数 21カ国・地域から約1,570社
(イ) 来場者数 バイヤー18,000人、一般人約450,000人

オ 出展団体及び出展品目

- (ア) 「ひょうごの美味し風土拡大協議会」が助成する県内事業者4社

会社名	〔市町名〕	主な出展品目
兵庫県手延素麺協同組合	〔たつの市〕	麺類（手延べ素麺）
株式会社エドデザインワークス	〔宍粟市〕	フルーツ醤油
株式会社小田垣商店	〔丹波篠山市〕	丹波黒大豆加工品
マルヤ水産株式会社	〔香美町〕	香住ガニ甲羅盛り・カニ味噌

- (イ) その他の県内出展事業者〔とりまとめ団体名：事業者数（事業者名）〕

- a 「食都神戸」海外展開促進協議会：4社（出展キャンセル）

（神戸市漁協、JA兵庫六甲、神戸市みのりの公社、(株)CUADRO）

- b 神戸商工会議所：5社（(株)有馬芳香堂、東洋ナッツ食品(株)、長田通商(株)、
(有)播磨海洋牧場、六甲バター(株)）

- c その他：2社（(有)徳寿園、(株)CR TRADING JAPAN）

2 シンガポールにおける県産品輸出促進のためのプロモーション

東南アジアに向けた県産農林水産物等の販路拡大・輸出促進を図るため、東南アジアのショーケース機能を持つシンガポールにおいて、シェフやバイヤー等を対象とした営業代行や、一般消費者向けテスト販売及びレストランフェアなどの県独自プロモーションを実施した。

(1) 事前セミナー及び個別相談会

現地食品業界に精通する講師を招聘し、現地プロモーションに向けた「事前セミナー」と、各企業の商品の効果的なPRの視点や輸出可能性等について直接アドバイスを受ける「個別相談会」を実施した。

ア 日 時 令和元年6月25日(火) 10:00~17:40

イ 場 所 神戸市教育会館

ウ 内 容

(ア) 事前セミナー (参加者 22名)

講演:「シンガポールへの食品輸出に向けて～市場の特性と効果的な戦略～」

講師 関 泰二氏(日本アシストシンガポールPTE LTD 代表取締役)

講師 新田 周平氏(SPOTTER&PARTNERS PET LTD Executive Chef, Owner)

(イ) 個別相談会 (参加事業者 11社)

主な相談品目:丹波黒大豆加工品、燻製醤油、万能調味料、グルテンフリー乾麺等



現地食品業界に詳しい講師による事前セミナー

(2) 現地プロモーション参加品目 10社・17品目

事業者名	〔市町名〕	参加品目	新規参加
有限会社 白い虹 安心堂	〔尼崎市〕	豆腐加工品(豆腐の粕漬け)	○
株式会社 イトー屋	〔芦屋市〕	朝倉山椒餃子・朝倉山椒コロッケ	○
吉野屋海産 有限会社	〔明石市〕	明石鯛	
東亜食品工業株式会社	〔姫路市〕	グルテンフリー麺(うどん・ラーメン)	
株式会社 寺尾製粉所	〔姫路市〕	八穀パンケーキミックス(グルテンフリー)	
株式会社 エドデザインワークス	〔宍粟市〕	フルーツ醤油(ラズベリー・洋ナシ)	○
株式会社 田中屋食品	〔豊岡市〕	出石そば	○
有限会社 花房商店	〔豊岡市〕	燻製醤油	
株式会社 トキワ	〔香美町〕	万能調味料(なんでもごたれ、えーだし)	○
株式会社 小田垣商店	〔丹波篠山市〕	丹波黒大豆加工品(きな粉・煎り豆等)	

(3) シェフやバイヤー等を対象とした営業代行 (10月18日~12月13日)

販売開拓を目指す事業者の商品について、シェフやバイヤー等への営業を実施した。

また、当協議会事務局も営業代行期間に渡航し、現地日本レストランや食品卸へ県産品のPRを行った。

ア 営業先:1商品あたり15件程度(レストラン、小売店、食品卸等)

イ 対象商品:17商品(プロモーション参加品目)



日本料理店への営業代行

(4) 一般消費者向けテスト販売 (10月25日～11月24日)

販路開拓を目指す事業者の商品について、小売店に県産展示販売コーナーを設置し試食を行う等、一定期間テスト販売を実施。消費者の嗜好や購買動向把握に努めた。

ア 実施場所：Fish Mart SAKURAYA (ローカル向け小売店とレストラン一体型の店舗)

イ 対象商品：16商品 (明石鯛除く)



消費者へ商品を紹介



試食の様子



テスト販売(常温品)



テスト販売(冷凍品)

(5) 一般消費者向けレストランフェア (10月25日～11月8日)

販路開拓を目指す事業者の商品について、現地日本食レストランにおいて県産食材を使ったメニューを一般消費者へ提供することにより、県産食材の魅力を発信した。

ア 実施場所：TSUKIJI Fish Market Restaurant (シンガポール中心地にある日本食レストラン)

イ 対象商品：16商品 (丹波黒大豆の菓子除く)

※その他淡路島たまねぎ、コウノトリ育むお米、明石だこなども追加



店舗入り口



店内の様子



丹波黒煎り豆入りサラダ

(6) 一般消費者向け料理教室への食材提供 (10月24日～11月1日、2月10日～2月21日)

(一財)自治体国際化協会(クレア)主催で行われる日本食材を活用した料理教室へ食材を提供。

ア 実施場所 ABC キッキングスタジオ シンガポールスタジオ他

イ 対象食材 コウノトリ育むお米、淡路島たまねぎ、蒸し黒豆、八穀パンケーキミックス、グルテンフリーうどんヌードル

3 フランス（パリ）における県産品輸出促進のためのプロモーション

平成 30 年度の SIAL（シアル）パリ出展に続き、県産農林水産物等のさらなる販路開拓を進めるため、現地シェフやバイヤー等を招聘した県産品試食・試飲イベント「ひょうごサロン」の開催や、ミシュラン星付きレストランのシェフ等への営業活動などの県独自プロモーションを実施した。

(1) 事前セミナー及び個別相談会

現地食品業界に精通する講師を招聘し、現地プロモーションに向けた「事前セミナー」と、各企業の商品の効果的なPRの視点や輸出可能性等について直接アドバイスを受ける「個別相談会」を実施した。

ア 日 時 平成 31 年 4 月 23 日（火）10:00～17:00

イ 場 所 神戸市教育会館

ウ 内 容

(ア) 事前セミナー（午前）：参加者 23 名

講演：「フランスへの日本食材輸出概要」

講師 山本 光洋 氏（株式会社 神乾）

事例発表：「フランスへの輸出の取組について」

発表者 平川 尚基 氏（キング醸造 株式会社）

(イ) 個別相談会（午後）：参加事業者 11 社

主な相談品目：山椒加工品、丹波黒大豆加工品、手延そうめん、醤油等



輸出商社による講演

(2) 現地プロモーション参加品目 13 社・20 品目

事業者名	〔市町名〕	参加品目
株式会社 神戸酒心館	〔神戸市〕	日本酒
剣菱酒造株式会社	〔神戸市〕	日本酒
有限会社 白い虹 安心堂	〔尼崎市〕	酒豆チーズ（豆腐加工品）
東亜食品工業株式会社	〔姫路市〕	グルテンフリー麺（うどん・ラーメン）
株式会社 寺尾製粉所	〔姫路市〕	八穀パンケーキミックス（グルテンフリー）
兵庫県手延素麺協同組合	〔たつの市〕	揖保乃糸 手延そうめん（上級・太づくり）
株式会社 エドデザインワークス	〔宍粟市〕	フルーツ醤油（ラズベリー・洋ナシ）
株式会社 田中屋食品	〔豊岡市〕	出石そば
有限会社 花房商店	〔豊岡市〕	燻製醤油・さしみ醤油
株式会社 小田垣商店	〔丹波篠山市〕	丹波黒大豆加工品（きな粉・煎り豆）
株式会社 西山酒造場	〔丹波市〕	日本酒
奥丹波 芦田農園	〔丹波市〕	黒ごまペースト・山椒パウダー
平野製麺所	〔南あわじ市〕	鳴門わかめ芽かぶそうめん・手延べうどん

(3) 現地での県産品試食・試飲イベント「ひょうごサロン」概要（7月7日）

シェフ、バイヤー、メディア等（23名）を招待して、現地で活躍するミシュラン一
つ星レストランシェフ ^{なめうら たかゆき}滑浦 高行氏（パリ市内でレストラン「^{モンテ}MONTEE」を経営、神戸
市出身）考案によるプロモーション品目を活用した料理の提供や商品紹介等を実施。
この他、食材には、コウノトリ育むお米、兵庫のり、オイスターソース等も利用・提
供するなどして、県産農林水産物・加工食品を広くPRした。

実施場所：メゾンドサケ（La maison du sake）内レストランスペース

※ メゾンドサケは、パソナ農援隊が常設プロモーションスペースを置く日
本酒の展示・販売等施設



開会あいさつ



滑浦シェフによる料理提供



県産食材の説明を聞き、試食する参加者



(4) シェフ・バイヤー等への営業活動（6月24日～7月13日、9月3日～10月2日）

ミシュラン星付きレストランのシェフ、バイヤー等に対
しての営業代行により販路開拓に取り組んだ。なお、営業
にあたっては、県産品展示コーナーを設置して（場所：メ
ゾンドサケ）、レストランシェフやバイヤー等がいつでも商
品を確認できる体制を整備した。



シェフへの営業活動

(5) 日本食材店におけるテスト販売（9月3日～10月2日）

日本から直輸入したこだわりの食材をそ
ろえる日本食材店（パリ中心部オペラ地区）
において、1ヶ月間のテスト販売を実施。
消費者の嗜好や購買動向把握に努めた。

実施場所：ワークショップ イッセ



テスト販売実施店舗



テスト販売商品

4 中東における県産品輸出促進のためのプロモーション

世界人口の1/4を占めるイスラム圏への展開を見据え、県産農林水産物等の中東市場での販路開拓に結びつけるため、UAE（アラブ首長国連邦）・ドバイで開催される中東最大級の国際総合食品展示商談会「Gulfood2020」に出展。

これにあわせ、継続的な輸出に向けた足固めとして、中東地域（ドバイ）への輸出に精通した講師を招聘して、セミナー・個別相談会を開催した。

(1) 中東輸出セミナー及び個別相談会

「Gulfood2020」出展を含め、中東への輸出を目指す事業者を対象として、セミナー及び個別相談会を開催。

ア 日 時 令和元年8月23日(金) 10:30～17:30

イ 場 所 兵庫県中央労働センター 202 会議室

ウ 内 容

(ア) 事前セミナー（参加者 21名）

講演：「ドバイの食市場の概要」

講師 農林水産省輸出促進課 課長補佐 中尾 純二 氏

説明：「Gulfood ジャパンパビリオンについて」

講師 日本貿易振興機構 神戸貿易情報センター 係長 榎堀 秀耶 氏

(イ) 個別相談会 8社

主な相談品目：丹波黒大豆加工品、コウノトリ育むお米、水産品等

(2) Gulfood2020 出展概要

ア 会 期：令和2年2月16日(日)～2月20日(木)

イ 場 所：Dubai World Trade Centre

ウ 主 催 者：Dubai World Trade Centre

エ 昨年度実績（今年度実績は集計中）

(ア) 出展者数：4,256社

(イ) 来場者数：98,000人

オ 出展団体及び出展品目（2事業者、6品目）

会 社 名	〔市町名〕	主な品目
たじま農業協同組合	〔豊岡市〕	米（コウノトリ育むお米）
(有) こやま園	〔丹波市〕	なた豆茶

(3) 現地日本料理店における兵庫県フェアの開催（2月15日～2月28日）

現地の一般消費者に対する県産食材の受け入れの可能性を探るべく、ラッフルズ ドバイ（現地5ツ星ホテル）内の日本料理店において、兵庫県フェアを開催し、県産食材をメインとしたメニューを提供。

ア 場 所：日本料理店「TOMO」

イ 使用食材：コウノトリ育むお米、朝倉山椒、淡路島たまねぎ、兵庫のり、

明石だこ、播磨のかき、香住ガニ、揖保乃糸手延素麺、丹波黒豆煮豆、

丹波なた豆茶、豆乳



行方シェフ



蒸し淡路島たまねぎ



明石だこの朝倉山椒煮

(4) 食品事業者への営業活動、過去出展事業者のフォローアップ

現地レストラン、インポーター等への県産品の営業活動を実施。

ア 場 所：Gulfood2020 会場、レストラン

イ 使用食材：コウノトリ育むお米、朝倉山椒、明石鯛、明石だこ、香住ガニ、丹波黒大豆加工品、丹波なた豆茶等



5 セミナー・国内産地視察・輸出商談会への共催

(1) 商談スキルセミナー in 神戸（主催：ジェトロ神戸）

日時：令和元年 5 月 27 日（月）14:00～16:30

場所：神戸商工貿易センタービル

内容：商談前の準備、商談の進め方、商談後のフォローアップ

(2) 食品輸出セミナー「中国・香港・台湾の日本食品市場」（主催：ジェトロ神戸）

日時：令和元年 6 月 11 日（木）13:00～16:30

場所：神戸ポートピアホテル

内容：中華圏の食品市場やトレンド、商習慣

(3) 水産物輸出・HACCP 入門セミナー（主催：ジェトロ神戸）

日時：令和元年 10 月 16 日（水）13:30～16:30

場所：南あわじ市役所

内容：水産物輸出の基礎知識、水産物輸出のための HACCP 講習

6 ひょうご農畜水産物・加工食品輸出促進ネットワークの構築

平成 26 年度にジェトロ神戸と共同で設立した、県内の輸出志向の高い企業・団体や商社・貿易会社等が参画する「ひょうご農畜水産物・加工食品輸出促進ネットワーク」の拡大と取組の充実を図り、今後も県産農畜水産物・加工食品の輸出を促進。

【ネットワーク参画数】220 企業・団体等

（令和 2 年 3 月末時点：平成 31 年 4 月～令和 2 年 2 月末までに 10 件増加）

【メールマガジン配信数】18 件（平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月末）